

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 卒後4年間の研修により脳神経外科専門医の取得をめざし、外科医の目と技を持った神経系総合医としての活躍を目指します。
- ・ その他、脳血管内治療や神経内視鏡手術を経験することで、脳神経血管内専門医や神経内視鏡技術認定医の資格取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、神経関連疾患についての知識と技能を身に付け、脳神経外科専門医資格を取得する。
- ・ 脳神経外科専門医として、一般診療のみならず救急対応、リハビリテーション領域においても研修する。
- ・ 地域医療に貢献するため、脳卒中や外傷などの経験を多く積み、神経救急に対応できる専門医として活躍する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **脳神経外科専門医**
【要件】脳神経外科学会正会員として4年以上、通算4年以上所定の研修(一定以上の症例経験・手術手技経験)、学会発表2回以上、筆頭著者としての論文1編以上
- ・ **脳神経血管内治療専門医**
【要件】脳神経血管内治療学会正会員4年以上、基礎訓練5年以上＋専門訓練1年、血管撮影200例以上、血管内治療症例経験100例
- ・ **内分泌代謝科(脳神経外科)専門医**
【要件】日本内分泌学会の会員であること、脳神経外科専門医として認められている者、内分泌代謝疾患の臨床に関する学会発表、または論文発表が5編以上あり、少なくとも1編は筆頭者であること。

技能

- ・ **神経内視鏡技術認定医**
脳神経外科学会専門医であり、指導医のもとで20例以上(うち術者として10例以上)経験。
- ・ **脳卒中の外科技術認定医**
脳神経外科学会専門医であり、指定の教育セミナー・講習会を受講し、術者として30例以上の手術症例経験。
- ・ **小児脳神経外科認定医**
 - 1) 日本脳神経外科学会専門医であり、申請時まで3年以上の会員歴を有し、学術単位 15単位以上
 - 2) 手術経験 10例以上(5歳以下症例を3例以上、症例の分野に制限あり)
 - 3) 臨床経験 20例以上(外来症例は5例以下、症例の分野に制限あり)
- ・ **日本がん治療認定医機構認定医**
基本領域の学会の認定医又は専門医、あるいは日本口腔外科学会の専門医の資格を有すること。緩和ケア研修会を修了していること。機構の定めるがん治療研修(初期研修後、通算2年以上のフルタイム研修)を修了し、指導責任者による証明がなされていること。担当医として経験したがん患者のうち、20例(予備を含め、25例まで申請可)の症例が提出できること。学会発表：認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」およびそれに準ずる学会において発表されたがん診療についての業績2件 ② 論文発表：認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」の学会誌、大学雑誌、医師会雑誌に掲載されたがん診療についての業績1件。

研修先となる医療機関群

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院
	湖南圏域	草津総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 3年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※ I 群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、II 群：甲賀・東近江・湖東・湖北・高島圏域に所在する医療機関

※ 指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

滋賀県内の基幹施設（脳神経外科）

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院（大津市・612床）
連携施設	A群	大津赤十字病院 草津総合病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 近江八幡市立総合医療センター 湖東記念病院 長浜赤十字病院

プログラム・コースパターン（脳神経外科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群 (市中病院)	知事指定病院 B群							



○基本コース（6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



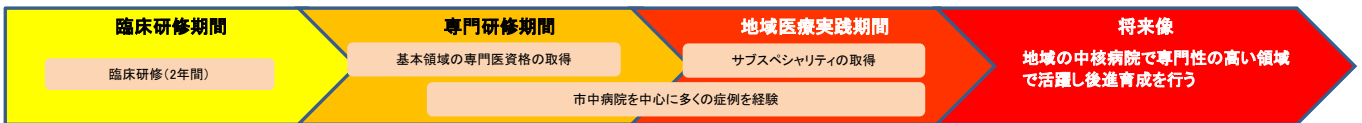
☆ローテーション例

例②	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中)		B群		A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							



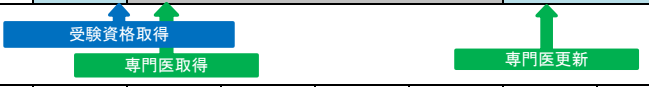
○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	義務外			7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				大学院			専門研修(サブ)			
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群 (市中病院)	知事指定 B群	大学院				知事指定病院 B群		



例⑤	卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)				専門研修(サブ)						
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)		A群 (市中病院)	知事指定 B群	知事指定病院 B群 社会人大大学院						

